

国際理解出前講座

アンコールワットの魅力と カンボジアの今

5月21日（火）10時より船津公民館にて、山口文代さんを講師に招き「アンコールワットの魅力とカンボジアの魅力」と題した国際理解出前講座を開催しました。

山口さんは、アンコールワット近くにある日本語学校を長年にわたって支援しておられます。5月初めにも現地に行かれたところで、最新の映像もまじえてお話をいただきました。

カンボジアの地理や日本からの行き方、国旗の話に始まり、簡単なクメール語講座では参加者皆さんも大きな声で唱和して楽しい雰囲気の中で講座がすすめられました。



カンボジアを語る上で避けては通れない、ポルポト政権による虐殺、そして現在も犠牲者を出し続けている地雷の問題など、悲惨な現実についても語られました。手足を失い物乞いをする少女、片足を失いながら小さな赤ん坊を抱える男性の写真など、山口さんが撮影してこられた写真が多くのことを語りかけるようでした。山口さんは、様々な団体とともにカンボジアに井戸を送る活動もされていて、その現状についてもお話がありました。

最後にアンコールワットの遺跡群についてのお話がありました。迫力ある写真が満載で、随所に神話をモチーフにしたレリーフや仏像が配された遺跡群は、まさに世界遺産の名にふさわしいものです。参加者の方から「旅行に行ってきた気分」という声も飛び出しました。

参加者の方はほとんどが女性だったこともあって、講座終了後は山口さんが着用されていた民族衣装や展示されていた布についていろいろ質問されていました。

